令和6年能登半島地震についての被害・影響調査報告

1 調查対象 当所会員の

当所会員の内、FAXのある事業所 1,676 件

2 調查対象期間

令和6年1月4日~1月12日

3 回答数

650 件(39%)(2024/01/1217:30時点)

4. 調査結果概要

(1)今回の地震による貴社の三条市内の本社・支店・営業所・工場等における直接的な被害・影響についてお聞かせください。

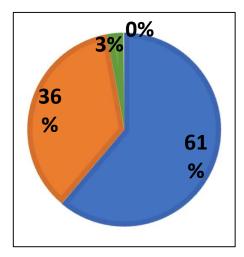
「複数回答可〕

● a.被害・影響なし 392 件(61%)

● b.軽微な被害・影響あり 244 件(36%)

● c.大きな被害・影響あり 19 件(3%)

● d.その他 2 件 (0%)



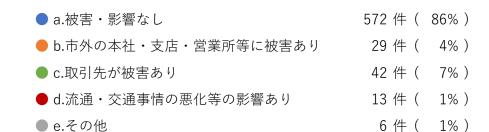
【軽微な被害の事例】

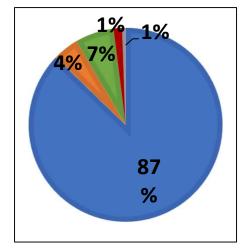
- ・棚やコンテナが崩れ、商品破損
- ・スプリンクラーが作動し水浸しになった
- ・機械や金型の損傷
- ・予約のキャンセルがあった

【大きな被害の事例】

- ・地盤沈下および歪み
- ・搬入口等のドアが壊れた
- ・機械が破損し修理費が多くかかる
- ・自動倉庫の荷崩れ、破損した

(2)質問(1)以外の被害・影響についてお聞かせください。 「複数回答可」





【市外拠点の被害の事例】

- ・駐車場が液状化現象により使用不可
- ・新潟市内の社屋が破損した

【取引先の被害の事例】

- ・顧客店舗が被災し休業している
- ・商品の仕入れの入荷が未定となった

【流通・交通事情の事例】

- ・入荷予定の商品が入荷しなかった
- ・北陸行きの配送停止